

工事発注手続きについて

～「国道17号電線共同溝工事」の発注手続きを行います～

高崎河川国道事務所発注の「R7・R8国道17号半田地区電線共同溝工事」「R7・R8国道17号白井地区電線共同溝工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しております。

今回発注する「R7・R8国道17号半田地区電線共同溝工事」「R7・R8国道17号白井地区電線共同溝工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（任意着手方式）

※詳細は次頁をご覧ください

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所

電話：027-345-6000（代表） メールアドレス：ktr-akagi@mlit.go.jp

副 所 長 江波戸（えばと） （内線：204）

工務第二課長 関（せき） （内線：411）

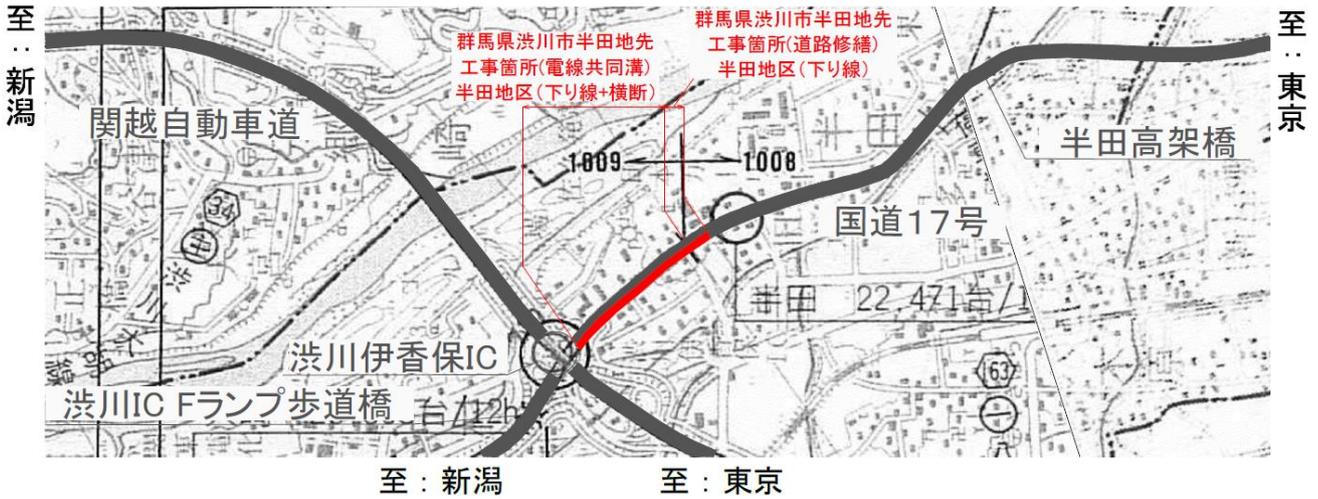
《工事概要1》

- (1) 工事名：R7・R8国道17号半田地区電線共同溝工事
(2) 工事場所：群馬県渋川市半田（しぶかわしはんだ）地先
(3) 工期：工事の始期から246日間
(但し、令和7年10月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。)
(4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
(5) 工事種別：アスファルト舗装工事 A等級又はB等級
(6) 工事内容：【電線共同溝】
- | | | | |
|-------------|-------------------|--------|-----|
| 舗装版撤去工 | 1式（一部鉄鋼スラグ含む） | 開削土工 | 1式 |
| 管路工（埋設管路） | 約3,460m | | |
| プレキャストボックス工 | 17個 | | |
| 舗装復旧工 | 580m ² | 排水構造物工 | 70m |
| 区画線工 | 100m | 構造物撤去工 | 1式 |
| 仮設工 | 1式 | | |
- 【道路修繕】
- | | | | |
|-----------|----------------------|-----|----|
| 切削オーバーレイ工 | 約1,000m ² | | |
| 区画線工 | 1式 | 仮設工 | 1式 |

《工事概要2》

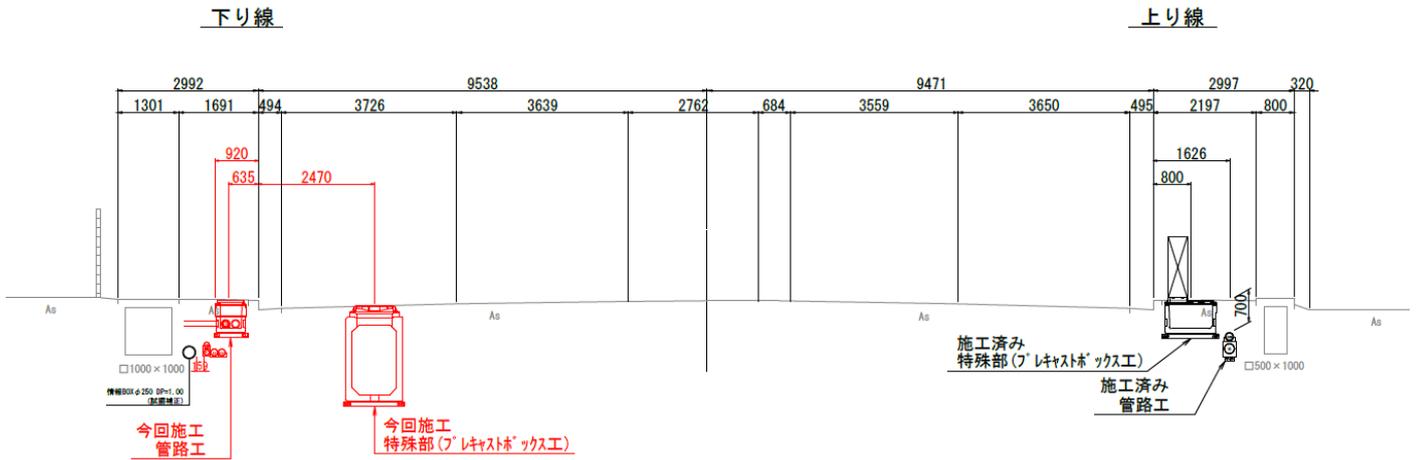
- (1) 工事名：R7・R8国道17号白井地区電線共同溝工事
(2) 工事場所：群馬県渋川市白井（しぶかわししろい）地先
(3) 工期：工事の始期から247日間
(但し、令和7年10月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。)
(4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
(5) 工事種別：アスファルト舗装工事 A等級又はB等級
(6) 工事内容：【電線共同溝】
- | | | | |
|-------------|-------------------|--------|-----|
| 舗装版撤去工 | 1式 | 開削土工 | 1式 |
| 管路工（埋設管路） | 約2,650m | | |
| プレキャストボックス工 | 18個 | | |
| 舗装復旧工 | 510m ² | 排水構造物工 | 20m |
| 区画線工 | 40m | 構造物撤去工 | 1式 |
| 仮設工 | 1式 | | |
- 【道路修繕】
- | | | | |
|-----------|----------------------|---------|----|
| 切削オーバーレイ工 | 約1,000m ² | 道路附属施設工 | 1式 |
| 区画線工 | 1式 | 仮設工 | 1式 |

工事概要図 半田地区 位置図



標準横断面図

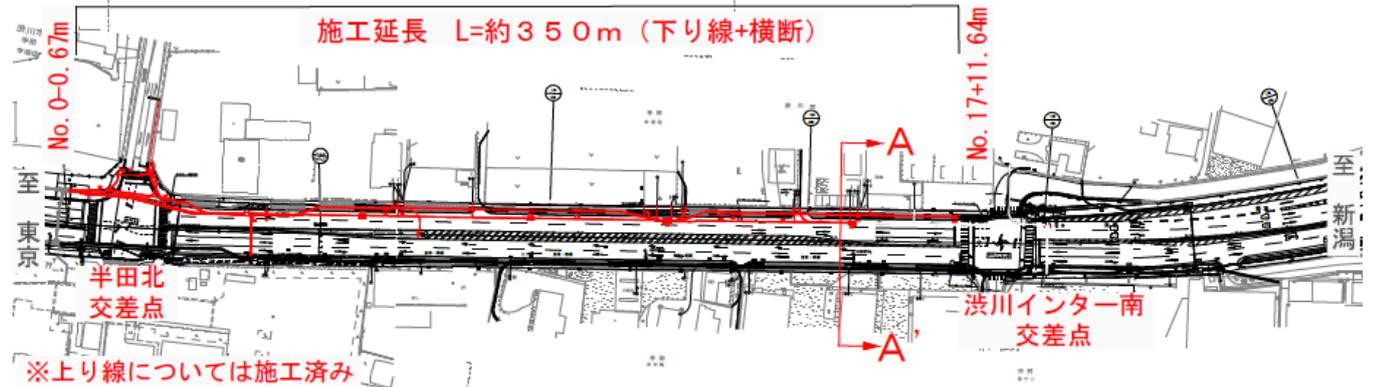
A-A' 断面



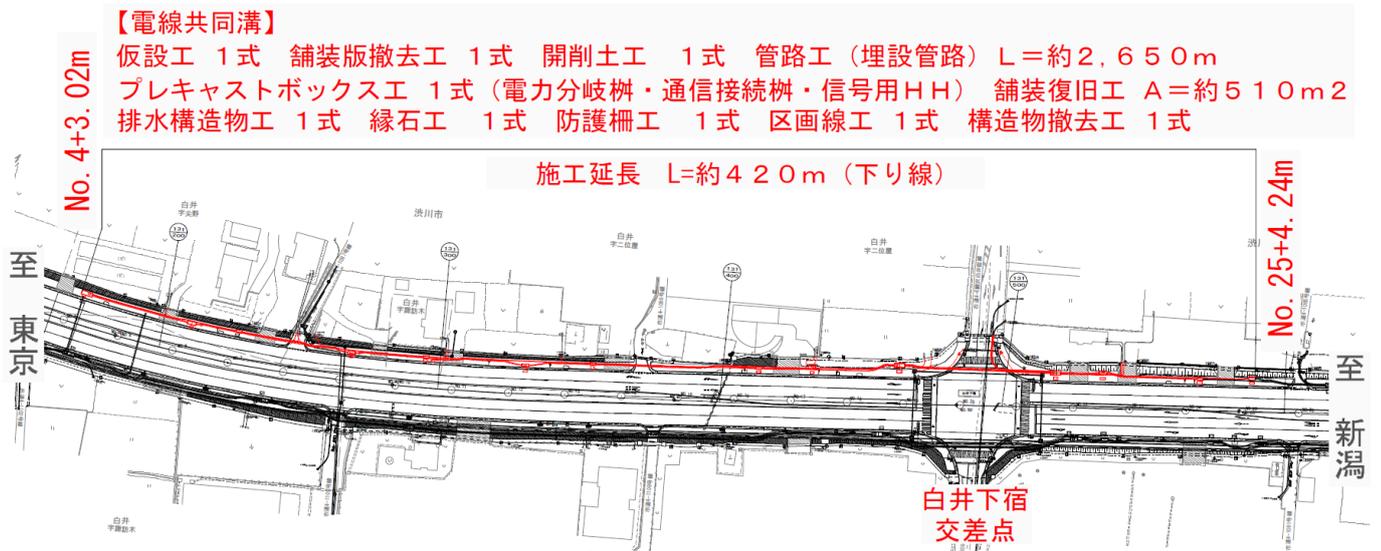
平面図 (電線共同溝)

【電線共同溝】

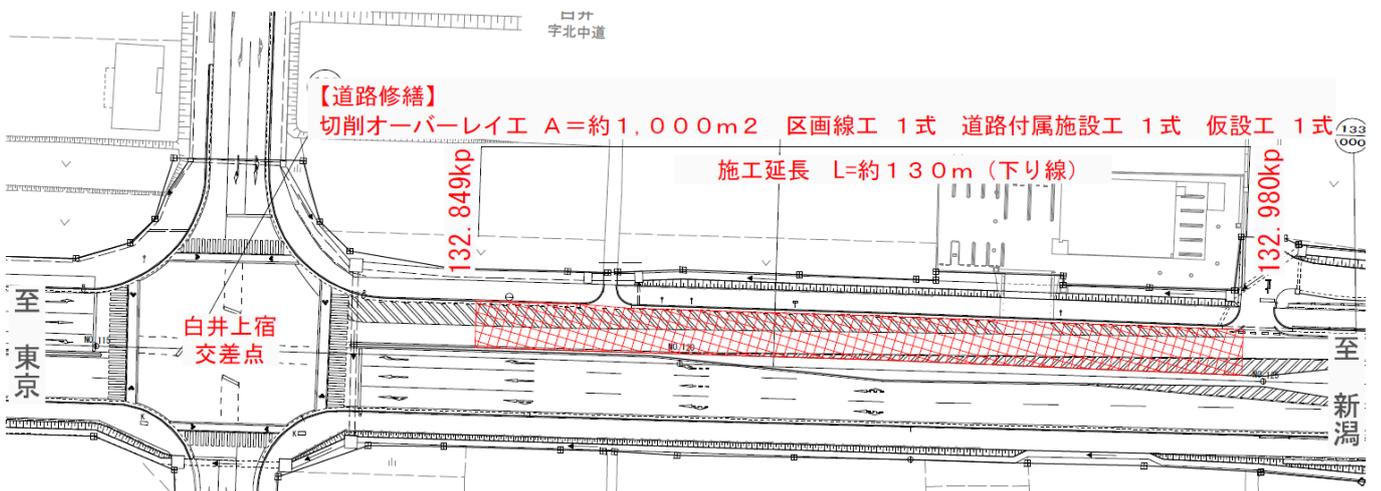
仮設工 1式 舗装版撤去工(一部鉄鋼スラグ含む) 1式 処分工 1式 開削土工 1式
 管路工(埋設管路) L=約3,460m プレキャストボックス工 1式(電力分岐樹・信号用HH)
 舗装復旧工 A=約580m² 排水構造物工 1式 縁石工 1式 区画線工 1式 構造物撤去工 1式



平面図（電線共同溝）



平面図（道路修繕）



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施を加算点としています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「交通規制を伴う電線共同溝工事を施工した工事であること」に限定せず、「電線共同溝を施工した工事であること」として緩和します。

2) 対象等級の拡大

競争参加者数が少数と見込まれることから対象等級を A 等級から A 等級又は B 等級に拡大します。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の多い国道 17 号での作業となり、夜間の交通規制を行いながら、現道上に設置した狭隘な作業ヤード内での施工となることから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に 70 点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の 4 年間で評価対象となります。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和 7 年 10 月 1 日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付	: 令和 7 年 7 月 28 日（月）
○技術資料等の提出期限	: 令和 7 年 8 月 6 日（水）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	: 令和 7 年 9 月 12 日（金）
○開札日	: 令和 7 年 9 月 18 日（木）

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

